



# 知教労ニュース

発行 知多地方教職員労働組合(知教労)  
〒475-0929 半田市仲田町1-18 Tel&Fax 0569-24-5216  
HP: http://chikyoro.ikaduchi.com/ e-mail: chikyoro@oobe.ocn.ne.jp

## 法に基づく勤務条件を確認 当たり前前が通用する職場をつくらう! 文科省・県教委も認める「法に基づく学校経営」 よい労働条件とよい教育条件は不可分

### 知教労 郡校長会長と話し合い

#### 職場教育の諸問題について意見交換・一定の合意 「法的に」クリアな勤務態勢がのぞましい「林校長会長

#### 十五年の蓄積 職場に反映

5月1日、知教労と二〇〇八年年度の知多郡校長会長との話し合いが、大府中にて行われました。

この話し合いは、正式な交渉という形式はとらないものの十五年来続いており、例年一定の合意が形成され、職場の問題解決の礎となっています。最近の数年間では、「勤務の割り振り変更簿」の整備・運用を進めることや団体での「校長旅行・教頭旅行等」の廃止・縮小などを求めてきました。

本年度会長の大府中林克次氏との話し合いは、2時間近くに及ぶ中身の濃いものとなりました。

#### 昼休憩がとれなければ

#### 連続8時間で拘束解除

1日の勤務の割り振りについて、8時半始まりの場合、5時15分まで拘束されるような違法状態が知多郡内でみられること、現実には昼の休憩がほとんどとれず5時15分過ぎての会議や部活指導などもあり超過勤務が日常的になつていくこと、などが論点となりました。校長会長としても「当然法は守る」という立場が示され、労働基準法に則つて8時間勤務を守り、昼休憩がとれなければ校長の現認により4時半で拘束解除されるということが確認されました。

#### 文科省が「やるように」指示

文科省の「4・3通知」に基づいて、4

#### 北から南から ~支部だより~

5月中旬に校長に職場改善に関する要望を文書で提示して話し合った

内容は、以下の三点である。

- ①2006.4.3文部科学省通達事項を守り、教職員が健康で働ける職場にしてください。
- ②教員評価をやめてください。③職場の掲示板を確保してほしい。

数日経った後、回答があった。

①②については、私一人でどうすることもできない。県の指導に従うしかない。と言っている。今回の成果は、校長は、この通達を知らないとし、職場改善は実施できない。としている。(県が指導してくれば、動くというニュアンスが感じられた。)

②の教員評価の弊害として、

- ・ 学級での問題を起こす子たちがいるとき、その事実を隠す傾向もでてくる。
- ・ 管理者自身も評価するとき、どんな基準で評価するか。明確なものもむずかしく、恣意的な面がでてくるとも限らない。
- ・ 将来的に給与差別の動きもあるので、前述の事が一層強まる可能性が高い。などということも挙げた。

本校校長は、そう言うことが起こらないようにしなければいけないと主張したが、これはきれいごとで、上司に気に入られるにはいかにせんが、強く出ることの懸念は十分に残る。いや、普通の人間では、意識するしないにかかわらず、視野が狭くなり、目先の自分の評価を気にする人間にならざるを得ない。そう言うことが起こらないような手立てがいかなるものかを、ついでに聞いてみたい。

③の掲示板について、これは、本校の分会長さんと話し合つて、掲示板の使い方を決めてください。と気持ちの良い返事を頂いた。早速、『学テ反対のチラシ』と『文科省の「06年4・3通知」を愛知県の全て市町村教委と学校へ即時周知徹底をし、労働時間の正確な把握を求める再・再要請書』を掲示させてもらった。

今回の話し合いは、本校校長の意識がつかめ、今後の改善に向けての一歩だといえると思う。

月から労働時間の記録をすることに なつてはいるが、まったく行われていない ことについて意見交換が行われま した。知教労からは、全国的に見ると 教員の間にも過労死や心の病が増え ていること、長時間労働による過労 死は管理職の責任であること、文科 省の指示が愛知県だけ降ろされな ないのは校長会としても問題にすべ きであること、などの意見が示されま した。これに対して校長会長は、県校 長会でも未だ正式には対策が採られ ないことを示すに留まりました。

#### 運用してこそ意味あり

#### 勤務の割り振り変更記録簿 未だ未整備の学校を無くせ

数年來の課題となつてくる勤務の 割り振り変更記録簿(勤務の割り振 り簿)については、かなり整備する学

校が増えたものの、実際に職員に周知 し、きちんと運用しているところはま だ少数である点が指摘されました。勤 務の管理は校長の職務であり「ごころ うさん」で済ませるのは怠慢であるこ とから、校長会長として率先垂範し 影響力を発揮するよう要請されまし た。知教労組合員のいる職場すべてで、 さちんと勤務の割り振りが必要とされ かどうか今後注目されます。

#### 試行でみえた問題点

#### 処遇に反映されれば、

#### 教員評価制度で校長が死ぬ

昨年度の試行では、秋になつてやっ と冊子を配布するなど、学校によつて はかなりいい加減な実施もみられまし た。しかし評価をきちんと本人に伝え たところでは、「S・A」の高い評価であ つても、「なぜS・Sではないのか。」とい う疑問の出される例もありました。 試行であるうちはそれで済んでも、処 遇(給与)に反映されることになれば、 いい加減ではすまされません。教員の

側はもちろん、管理職側こそが徹底し た評価の正確性・公平性を求められる ことになり、そのストレスはたいへん大き なものになるはずで、校長の自殺 者が出る」という説が現実にならない ように、校長会こそが試行であるうち にこの制度に反対する必要があるはず です。こうした知教労の主張に、林会 長も「いくつかの課題がある。管理職の 質も問われる。実態をみながら考えて いきたい。」との立場を示しました。

#### 校長会長の影響力に期待

#### 一般の校長も認識の変換を

この他にも後に示すような論点で、 話し合いがなされました。林会長は 「校長会長は他の校長に指示する権 限はないが、全体の場で一般論として 発言することはできる」として、校長 会として解決できる問題は取り上げ ていくと述べています。

#### 【その他の論点】

- ・ 未だに実施「校長旅行」。必要な 研修ならば職と無関係。校長会自 身の判断で中止は可能。
- ・ 外部団体への職員派遣を再考すべ き。授業、校務が最優先。ムダな研 究発表の中止。振興会出版物の係 を校務分掌に入れるのは、公務員の 職務として不適当。
- ・ 教務、校務は職場の主任。他県では 交代で経験。学閥の論理で昇任人事 扱いするな。
- ・ 初任者研修のあり方に問題。拠点校 指導員でベテランが取られる。無経 験の講師が研修せず、経験者の新任 が研修に出る矛盾。今後人数が増え れば学校運営上も問題。
- ・ パワハラ、セクハラ管理職を根絶せ よ。人権侵害であり公務員の非違行 為である。



♪ あらいぐまのマン トヒヒとひとこぶラ クダラ 某車のCM ソングをなんとなく ローズさんでしよう。

テレビ朝日系のサンデープロ ジェクトで「資本主義は限界 なのか」という企画があった。 別に社会主義や共産党に肩入 れるわけではないが、あの 明るい歌声とは裏腹に資本主 義は危機に瀕しているのかも しれない▼食糧問題、地球温 暖化、福祉政策と課題は山積 :どころではない。白熊が絶 滅の危機に陥り、もはや動物 園でしか見られなくなるかも しれない。アフリカの人がい くら飢えていても、バイオエ タノールが商品価値として上 がれば、世界のヘッジファン ドはトウモロコシにルールな き投機を仕かける▼米軍の思 いやり予算に数千億の出費を するなかで、後期高齢者(こ の言葉自体どうなのかと思っ が)は切り捨ての政策を強行 する。内閣支持率が20%を 切つても、この状況である。 道路特定財源の問題しかり、 原油価格の上昇があるなら、 それにこそ当面の対応が必要 ではないのか。いったい誰に 気を遣つて政治をしているの だろう▼郵政選挙で三分の二 頂いた打ち出の小槌をたやす く手放すわけはないが、小槌 を振るたびに蓄積される不満 のエネルギーを考えると夜も 眠れないのではないだろうか。 ♪ダックスフンドはどうも ああ、あの明るい笑顔をつくるため の政治であつてほしい。

